

建 設 課

【総括】

台風24号に伴う暴風や豪雨により、市内各所に被害が発生し、鳥羽中央公園プールや河川施設が被災したため、その復旧工事として、暴風によるプールテントの破損や法面から崩落した土砂によって塞がれた河川護岸の復旧を行いました。これらの工事により水泳施設機能及び河川護岸の機能回復をすることができました。なお、年度内完成が見込めない一部の工事については、翌年度に繰り越しました。

道路事業では、道路パトロールを実施し、緊急修繕や道路清掃等を直営で行いました。工事が必要な箇所については、町内会等の要望も踏まえて、安全で快適な道路環境の整備に努めました。

国の交付金を活用し、平成25年度から順次進めている市道鳥羽安楽島線（東中学校線・船津町）の道路改築工事を行い、道路利用者の利便性の向上及び防災拠点へ安全に避難できる防災道路の整備に努めました。また、橋梁の点検を実施し、その結果を基に修繕計画を作成するほか、樁橋の長寿命化工事及び立岩橋などの橋梁修繕設計業務委託を行いました。

公園事業では、昨年度に引き続き、鳥羽中央公園テニスコートの改修及びプールテントの改修工事を行いました。また、鳥羽市民体育館増築工事については、翌年度に繰り越しました。

みなとオアシス事業については、中部みなとオアシス連絡協議会のPR活動として、愛知県知多市及び志摩市でのイベントに参加しました。

市営住宅事業については、入居者の良好な住環境を維持するため、78件の修繕を実施するとともに、年4回の入居者募集を行いました。また、安楽島市営住宅4号棟の駐輪場改修工事を行い、住環境整備に努めました。

空き家活用促進事業については、平成29年度以前に空き家バンクへ登録した物件が成約した登録者及び市外からの移住者が空き家を改修する際の費用の一部を補助するなど、計8件の利用があり、空き家の活用と移住促進を図りました。

また、市内への移住促進を図るため、市営住宅の空き家を活用し、一時的に入居できるようにするとともに、鳥羽での生活体験や就職活動の拠点としての体験住宅を民間の空き家を借上げて整備した結果、7件の利用がありました。

地籍調査事業については、相差13地区0.36km²の一筆地調査・測量及び29年度に実施した相差12地区0.18km²の成果の閲覧を土地所有者に行いました。30年度末における調査の進捗率は34.3%となりました。

地震や水害等の災害に備え、建築物耐震化促進事業として、国、県の補助金を活用し、大規模建築物耐震改修工事1件及び木造住宅耐震補強設計（1件）について補助を行い、木造住宅耐震診断（12件）及び補強相談会実施業務を委託しました。

各課からの工事関係の委託については、昨年度から大幅に増えて、工事13件、業務委託7件の設計・監督業務を行いました。

【新たに実施した事業】

「都市計画事業基金条例」を制定し、平成29年度の都市計画税の収入額から、平成29年度における事業及び事業に係る市債の元利償還に充当した額を差し引いた残額及び「地方創生拠点整備交付金(基金造成事業)」として鳥羽市スポーツ・文化交流拠点整備事業:鳥羽市民体育館増築工事(サブアリーナ)が採択され、複数年度にわたる事業であることから国庫補助金を積み立てたほか、空家対策計画を策定すべく空家実態調査業務を行いました。

【予算執行を伴わない事業】

平成27年度から施行された空家等対策の推進に関する特別措置法に関して、管理不全の空家等について13件の情報提供があり、空き家等の現状や所有者の調査を行い、所有者による適正な管理をするよう助言を行いました。また、30年度も含め以前から助言を行っていた空家のうち、30年度に解体された空家は5件ありました。

(款) 2 総務費

(項) 1 総務管理費

(目) 5 財産管理費

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
549,939	549,938	457,196					92,742

事業区分		3 基金積立金		549,938 千円		事項別明細書 P 56 ~	
積立金 (基金)		予算現額	549,939 千円				
		決算額	549,938 千円				
		翌年度繰越額	0 千円				
まちづくりの目標	3-3【生活環境】鳥羽の風土にあった暮らしを上げよう	(前年度決算額)	0 千円				
<p>平成29年度の都市計画税の収入額から事業に係る市債の元利償還金充当額を差し引いた残額のほか、地方創生拠点整備交付金として鳥羽市民体育館増築工事が採択されたことから、国庫補助金を基金として積み立てました。</p> <p>○ 主な経費</p> <p>地方創生拠点整備交付金基金 457,196 千円</p> <p>都市計画事業基金 92,742 千円</p>							

(款) 2 総務費

(項) 1 総務管理費

(目) 9 交通安全対策費

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
3,000	2,997				225		2,772

事業区分		2 交通安全施設整備事業		2,997 千円		事項別明細書 P 62 ~	
交通安全対策施設整備事業		予算現額	3,000 千円				
		決算額	2,997 千円				
		翌年度繰越額	0 千円				
まちづくりの目標	3-3【生活環境】鳥羽の風土にあった暮らしを上げよう	(前年度決算額)	2,999 千円				
<p>現在の交通情勢に対応するため、区画線引き直し、道路反射鏡（カーブミラー）や道路照明の設置を行い、歩行者・車両等の安全確保に努めました。</p> <p>安全で安心な道路環境づくりに向け、今後も引き続き地元等と連携して交通安全施設の整備を推進していきます。</p> <p>○ 主な経費</p> <p>交通安全施設及び通学路整備工事 2,997 千円</p> <p>市道森地小峠線外1線区画線設置工事 他9件</p>							

交通安全対策施設整備事業	
○ 主な経費	繰入金 ふるさと創生基金 225 千円

(款) 5 農林水産業費

(項) 1 農業費

(目) 6 国土調査費

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
44,658	41,930		19,236			93	22,601

事業区分	1 地籍調査推進事業		41,930 千円	事項別明細書 P 130 ~																								
	地籍調査事業		予算現額	44,658 千円																								
			決算額	41,930 千円																								
			翌年度繰越額	0 千円																								
まちづくりの目標	3-3【生活環境】鳥羽の風土にあった暮らしを広げよう	(前年度決算額)	32,105 千円																									
<p>昭和62年度より鳥羽市全体面積107km²を調査対象として国土調査法に基づく地籍調査事業を実施しています。</p> <p>平成30年度は相差12地区 (0.18km²/371筆)において地籍簿及び地籍図案を作成し、測量等の検査を受検後、土地所有者に対し地籍調査成果の閲覧を行いました。</p> <p>また、第6次十箇年計画により計画区域を相差13地区 (0.36km²/691筆)とし、土地所有者への説明会の開催、測量業者に委託し、現地にて境界立会を求め一筆地調査及び測量を実施して、地籍の明確化を図りました。</p> <p>それに加え、次年度調査地区の相差14地区 (0.33 k m²) の地籍図根三角測量も測量業者に委託し、地籍調査の進捗を図りました。</p> <p>(成果の閲覧及び一筆地調査)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>実施地区</th> <th>実施内容</th> <th>着手日</th> <th>完了日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相差12地区</td> <td>成果の閲覧 0.18km²</td> <td rowspan="2">H30.4.1</td> <td rowspan="2">H31.3.31</td> </tr> <tr> <td>相差13地区</td> <td>一筆地調査 0.36km²</td> </tr> </tbody> </table> <p>地籍調査事業を行うことにより、土地境界を明確にすることで、災害の際に境界を正確に復元することが可能となり、円滑な復旧工事が進められたり、境界をめぐるトラブルの未然防止、土地の有効活用の促進などが図られることから、引き続き計画的に事業を進めていきます。</p> <p>○ 主な経費</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td>職員人件費 2名分 (給料・職員手当・共済費)</td> <td>13,077 千円</td> </tr> <tr> <td>地籍調査測量業務委託</td> <td>19,213 千円</td> </tr> <tr> <td>境界伐開業務委託</td> <td>295 千円</td> </tr> <tr> <td>公用車購入</td> <td>1,836 千円</td> </tr> <tr> <td>三重県国土調査推進協議会会費</td> <td>106 千円</td> </tr> </table> <p>○ 主な財源</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td>手数料他</td> <td>93 千円</td> </tr> <tr> <td>県支出金 国土調査事業費負担金</td> <td>19,236 千円</td> </tr> </table>					実施地区	実施内容	着手日	完了日	相差12地区	成果の閲覧 0.18km ²	H30.4.1	H31.3.31	相差13地区	一筆地調査 0.36km ²	職員人件費 2名分 (給料・職員手当・共済費)	13,077 千円	地籍調査測量業務委託	19,213 千円	境界伐開業務委託	295 千円	公用車購入	1,836 千円	三重県国土調査推進協議会会費	106 千円	手数料他	93 千円	県支出金 国土調査事業費負担金	19,236 千円
実施地区	実施内容	着手日	完了日																									
相差12地区	成果の閲覧 0.18km ²	H30.4.1	H31.3.31																									
相差13地区	一筆地調査 0.36km ²																											
職員人件費 2名分 (給料・職員手当・共済費)	13,077 千円																											
地籍調査測量業務委託	19,213 千円																											
境界伐開業務委託	295 千円																											
公用車購入	1,836 千円																											
三重県国土調査推進協議会会費	106 千円																											
手数料他	93 千円																											
県支出金 国土調査事業費負担金	19,236 千円																											

(款) 7 土木費

(項) 1 土木管理費

(目) 1 土木総務費

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
159,071	148,569	48,083	21,487	0	2,037	224	76,738

事業区分		1 土木給与等管理費		60,516 千円	事項別明細書 P 146 ~
土木一般管理経費				予算現額	63,754 千円
				決算額	60,496 千円
				翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	3-3【生活環境】鳥羽の風土にあった暮らしを広げよう			(前年度決算額)	49,895 千円
<p>市所有建物の建替えに要する費用の算定業務のほか、空家等対策の推進に関する特別措置法第6条第1項に基づく空家対策計画策定に向けた、現地実態調査と所有者への意向調査を実施しました。また、昨年度に引き続き、伊勢二見鳥羽ライン無料化に伴う協力金を支出しました。</p> <p>○ 主な経費</p> <p>職員人件費 5名分(給料・職員手当・共済費) 28,765 千円</p> <p>鳥羽市空き家実態調査業務 10,217 千円</p> <p>鳥羽市建築物基本構想作成支援業務委託 2件 518 千円</p> <p>伊勢二見鳥羽ライン無料化負担金 20,000 千円</p> <p>○ 主な財源</p> <p>国庫支出金 社会資本整備総合交付金 5,128 千円</p> <p>県支出金 建築基準法施行事務交付金 13 千円</p> <p>諸収入 地区代外 224 千円</p>					
伊勢・志摩連絡道路建設促進事業				予算現額	20 千円
				決算額	20 千円
				翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	3-3【生活環境】鳥羽の風土にあった暮らしを広げよう			(前年度決算額)	20 千円
<p>伊勢・志摩連絡道路建設促進のために要望・陳情活動を行いました。</p> <p>○ 主な経費</p> <p>伊勢・志摩連絡道路建設促進同盟会負担金 20 千円</p>					

事業区分		2 建築物耐震化促進事業		86,016 千円	事項別明細書 P 146 ~
建築物耐震化促進事業				予算現額	86,097 千円
				決算額	86,016 千円
				翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	3-3【生活環境】鳥羽の風土にあった暮らしを広げよう			(前年度決算額)	61,448 千円
<p>耐震改修促進法の改正により、民間の不特定多数の人が利用する大規模建築物(病院、店舗、旅館の3階以上かつ5,000㎡以上の建築物)に対して、国、県の補助制度を活用し、耐震改修費用の一部の補助を行い、大規模建築物の耐震化の促進を図りました。</p>					

建築物耐震化促進事業

また、地震による建築物の倒壊の被害から生命及び財産を保護するため、個人木造住宅の耐震化に取り組む補助事業を推進しました。今後も耐震化の促進のため、事業の必要性を広報するとともに個別に住宅訪問するなど普及啓発を継続して行っていきます。

○ 主な経費

大規模建築物耐震改修事業費補助金	1 件	85,188 千円
木造住宅耐震診断等業務委託他 (診断件数 12件)		566 千円

○ 主な財源

国庫支出金	社会資本整備総合交付金	42,955 千円
県支出金	大規模建築物耐震改修事業費補助金	21,296 千円
県支出金	木造住宅耐震補強等事業費補助金	178 千円

事業区分

3 移住・定住促進事業

2,037 千円 事項別明細書 P 146 ~

空き家活用促進事業	予算現額	9,200 千円
	決算額	2,037 千円
	翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	3-3【生活環境】鳥羽の風土にあった暮らしを広げよう	(前年度決算額) 7,391 千円

平成29年度以前に空き家バンクに登録のあった物件が成約した際に奨励金を支出しました。また、市外からの移住者が空き家を改修する際に改修費の一部を補助し、空き家の活用と移住促進を図りました。

○ 主な経費

空き家バンク制度活用促進奨励金(成約)	6件	240 千円
空き家リノベーション支援事業費補助金	2件	1,797 千円

○ 主な財源

繰入金	ふるさと創生基金	2,037 千円
-----	----------	----------

(款) 7 土木費

(項) 2 道路橋りょう費

(目) 1 道路維持費

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
60,320	59,594					13,006	46,588

事業区分

1 道路橋りょう給与等管理費

26,618 千円 事項別明細書 P 148 ~

道路維持管理経費	予算現額	27,108 千円
	決算額	26,618 千円
	翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	3-3【生活環境】鳥羽の風土にあった暮らしを広げよう	(前年度決算額) 27,098 千円

市内の市道、里道、町内道路の維持を行うため、人件費等の管理経費の支出を行い、市民の生活環境の改善と安全の確保に努めました。

道路維持管理経費		
○ 主な経費		
職員人件費 4名分（給料・職員手当・共済費）		21,048 千円
県社会基盤整備協会会費		1,147 千円
日本道路協会会費		30 千円
○ 主な財源		
使用料		13,000 千円

事業区分	2 道路維持事業		32,976 千円	事項別明細書 P 148 ~																								
	道路維持業務		予算現額	33,062 千円																								
			決算額	32,976 千円																								
			翌年度繰越額	0 千円																								
まちづくりの目標	3-3【生活環境】鳥羽の風土にあった暮らしを上げよう	(前年度決算額)		32,870 千円																								
<p>道路利用者が安全に通行できるよう道路機能を維持するため、市内をパトロールし、道路、水路及び付帯構造物の老朽・破損箇所などの修繕補修を行いました。また、側溝の詰まりの解消や道路草刈等を行い、安全で快適な道路環境の整備に努めました。工事請負費については、緊急性の高い箇所、町内会等より要望のあった箇所を中心に整備を行いました。</p> <p>・パトロール 224 回 ・道路補修（直営） 120 件 ・草刈り等 194 件</p> <p>引き続き、生活基盤である道路施設について、安全で快適な環境を保全するため維持管理に努め、緊急性の高い箇所を中心に町内会等地元関係者と協議しながら整備を進めていきます。</p> <p>○ 主な経費 市道岩倉安楽島線外8線道路草刈清掃業務委託 2,011 千円 工事請負費 67件 29,999 千円</p> <p>○ 主な工事</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>施行場所</th> <th>事業内容</th> <th>契約額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市道鳥羽美台1号線外2線暗渠排水管補修工事</td> <td>鳥羽一丁目</td> <td>本管部分補修工 5箇所</td> <td>2,903 千円</td> </tr> <tr> <td>市道安楽島リゾート1号線路肩改良工事</td> <td>安楽島町</td> <td>施行延長 51.4m</td> <td>3,586 千円</td> </tr> <tr> <td>市道岩崎樋ノ山線舗装整備工事</td> <td>鳥羽二丁目</td> <td>施工延長 50m</td> <td>1,835 千円</td> </tr> <tr> <td>市道新道線転落防止柵取替工事</td> <td>菅島町</td> <td>施工延長 48m</td> <td>1,091 千円</td> </tr> <tr> <td>その他維持工事63件</td> <td></td> <td></td> <td>20,584 千円</td> </tr> </tbody> </table>					工事名	施行場所	事業内容	契約額	市道鳥羽美台1号線外2線暗渠排水管補修工事	鳥羽一丁目	本管部分補修工 5箇所	2,903 千円	市道安楽島リゾート1号線路肩改良工事	安楽島町	施行延長 51.4m	3,586 千円	市道岩崎樋ノ山線舗装整備工事	鳥羽二丁目	施工延長 50m	1,835 千円	市道新道線転落防止柵取替工事	菅島町	施工延長 48m	1,091 千円	その他維持工事63件			20,584 千円
工事名	施行場所	事業内容	契約額																									
市道鳥羽美台1号線外2線暗渠排水管補修工事	鳥羽一丁目	本管部分補修工 5箇所	2,903 千円																									
市道安楽島リゾート1号線路肩改良工事	安楽島町	施行延長 51.4m	3,586 千円																									
市道岩崎樋ノ山線舗装整備工事	鳥羽二丁目	施工延長 50m	1,835 千円																									
市道新道線転落防止柵取替工事	菅島町	施工延長 48m	1,091 千円																									
その他維持工事63件			20,584 千円																									
			予算現額	100 千円																								
			決算額	0 千円																								
			翌年度繰越額	0 千円																								
まちづくりの目標	3-3【生活環境】鳥羽の風土にあった暮らしを上げよう	(前年度決算額)		0 千円																								
対象となる事業がなかったため、支出を行いませんでした。																												

(款) 7 土木費

(項) 2 道路橋りょう費

(目) 2 道路新設改良費

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
228,900	218,904	90,628		123,000		3	5,273

地方道路整備（交付金）事業	予算現額	71,136 千円
	決算額	70,172 千円
	翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	3-3【生活環境】鳥羽の風土にあった暮らしを広げよう	(前年度決算額) 39,573 千円

社会資本総合整備計画に沿って、道路整備及び橋梁点検等の業務委託を行ったほか、平成25年度より進めてきた市道鳥羽安楽島線(東中学校線)の工事を実施し、全区間の工事が完了しました。

また、橋梁長寿命化計画に基づき、椿橋等の長寿命化工事を行いました。今後も計画に基づき損傷や劣化等が見受けられる橋梁の修繕を行い、安心安全な道路空間が提供できるよう整備を図っていきます。

○ 主な経費

職員人件費	2名分（給料・職員手当・共済費）	9,807 千円
立岩橋外橋梁修繕設計業務		13,830 千円
椿橋外1橋測量設計業務委託		4,082 千円
浦村15号橋外17橋点検業務委託		1,761 千円
城山トンネル点検・健全度評価業務委託		1,361 千円
橋梁長寿命化計画策定及び健全度評価照査業務委託		3,467 千円

○ 主な工事

工事名	施行場所	事業内容	契約額
椿橋長寿命化工事	岩倉町	施工延長 35.3m	8,813 千円
市道鳥羽安楽島線道路改築工事	船津町	施工延長 192.9m	21,794 千円
浦村3号橋長寿命化工事	浦村町	施工延長 5.35m	2,679 千円

○ 主な財源

国庫支出金	社会資本整備総合交付金	41,101 千円
地方債		24,200 千円

地方道路整備（交付金）事業【繰越明許】	予算現額	46,765 千円
	決算額	46,765 千円
	翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	3-3【生活環境】鳥羽の風土にあった暮らしを広げよう	(前年度決算額) 0 千円

繰越処理をした市道東中学校線の工事を実施しました。今年度実施の工事とあわせて、平成25年度より進めてきました工事の全区間が完了しました。

○ 主な工事

工事名	施行場所	事業内容	契約額
市道東中学校線道路改築工事（その2）	船津町	施工延長 96m	46,765 千円

○ 主な財源

国庫支出金	社会資本整備総合交付金	25,720 千円
地方債		21,000 千円

河内ダム関連道路整備事業	予算現額	50,822 千円
	決算額	47,141 千円
	翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	3-3【生活環境】鳥羽の風土にあった暮らしを広げよう	(前年度決算額) 35,630 千円

社会資本総合整備交付金を活用し、鳥羽河内ダム事業の工事用道路（市道岩倉河内線）の用地買収を行いました。また、鳥羽市の用地購入に要する用地測量及び道路工事費用を受託契約に基づき三重県に支払い、用地買収にかかる分筆登記業務及び用地取得支援業務を委託しました。

今年度も引き続き工事用道路の用地買収を進め、早期の完成を目指します。

○ 主な経費

鳥羽河内ダム事業工事用道路用地購入費	1,356 千円
工事用道路の用地購入にかかる分筆登記業務委託費	181 千円
三重県受託事務契約負担金（道路工事費、用地測量）	45,596 千円
用地取得支援業務委託費	8 千円

○ 主な財源

国庫支出金 社会資本整備総合交付金	23,711 千円
地方債	23,200 千円

河内ダム関連道路整備事業【繰越明許】	予算現額	175 千円
	決算額	174 千円
	翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	3-3【生活環境】鳥羽の風土にあった暮らしを広げよう	(前年度決算額) 0 千円

社会資本総合整備交付金を活用した鳥羽河内ダム事業の工事用道路（市道岩倉河内線）にかかる用地買収について、契約は完了したが年度内に所有権移転登記が完了しなかった用地について、諸手続きを行いました。

○ 主な経費

鳥羽河内ダム事業工事用道路用地購入費	174 千円
--------------------	--------

○ 主な財源

国庫支出金 社会資本整備総合交付金	96 千円
-------------------	-------

市単道路改良事業	予算現額	60,002 千円
	決算額	54,652 千円
	翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	3-3【生活環境】鳥羽の風土にあった暮らしを広げよう	(前年度決算額) 51,825 千円

道路及び排水路の改良を実施し、道路の安全性の向上を図りました。今後も計画的な路線の改修を実施し、安心安全な道路空間の提供に向け整備を行います。

市単道路改良事業

○ 主な工事

工事名	施行場所	事業内容	契約額
市道岩崎錦町線道路整備工事	鳥羽一丁目	施工延長 93m	9,690 千円
市道安楽島鳥羽線道路整備工事	安楽島町	施工延長 487m	5,540 千円
市道赤崎中之郷線道路改良工事	鳥羽四丁目	施工延長 133.1m	8,038 千円
市道池上団地支線3号排水路整備工事	池上町	施工延長 145.3m	16,131 千円
市道西湖線支線3号線外5線排水路整備工事	答志町	施工延長 77.5m	6,610 千円
市道若杉団地幹線1号道路改良工事	若杉町	施工延長 166.9m	8,577 千円

○ 主な財源

地方債

54,600 千円

(款) 7 土木費

(項) 3 河川費

(目) 1 河川維持費

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
5,054	4,847		629				4,218

事業区分

1 河川維持管理経費

4,847 千円 事項別明細書 P 150 ~

河川維持管理経費	予算現額	5,054 千円
	決算額	4,847 千円
	翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	4-3【安全安心】みんなが安心できる生活の場をつくろう	(前年度決算額) 6,466 千円

高潮、大雨等による冠水に対する減災対策のため、排水ポンプの維持管理経費を支出するほか、河川の維持管理のため、河床掘削等の工事を行い、災害時に備えるとともに、円滑な対応ができるよう努めました。

○ 主な経費

普通河川沙魚川外1河川草刈清掃業務委託	297 千円
全国海岸協会会費	30 千円
工事請負費	3,628 千円

○ 主な工事

工事名	施行場所	事業内容	契約額
普通河川村山川支川河床掘削工事	大明西町	施工延長 140m	1,295 千円
その他維持工事6件			2,333 千円

○ 主な財源

県支出金 海岸環境整備事業委託金

629 千円

(款) 7 土木費

(項) 3 河川費

(目) 2 河川改良費

(単位:千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
126	100						100

事業区分	1 河川改進黨業	100 千円	事項別明細書	P 152 ~
市単河川改進黨業	予算現額	126 千円		
	決算額	100 千円		
	翌年度繰越額	0 千円		
まちづくりの目標	3-3【生活環境】鳥羽の風土にあった暮らしを広げよう	(前年度決算額)	100 千円	
<p>三重県が行う海岸環境整備経費に対して、地元負担金を支出し海岸環境整備を促進しました。</p> <p>○ 主な経費 公共土木施設維持管理事業費 (海岸清掃) 地元負担金 100 千円</p>				

(款) 7 土木費

(項) 4 港湾費

(目) 1 港湾管理費

(単位:千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
19,121	19,071				69		19,002

事業区分	1 港湾管理経費	157 千円	事項別明細書	P 152 ~
みなとオアシス事業	予算現額	205 千円		
	決算額	157 千円		
	翌年度繰越額	0 千円		
まちづくりの目標	2-1【観光交流】自然の恵みと出会う感動をわかちあおう	(前年度決算額)	369 千円	
<p>みなと周辺の施設やスペースなどを利用してみなとを核としたまちづくりの促進を目指すため中部みなとオアシス会議等へ参加しました。また、各オアシスで開催されたイベントに参加し、PR活動を行いました。</p> <p>○ 主な経費 中部みなとオアシス連絡協議会会費 80 千円 旅費 69 千円</p> <p>○ 主な財源 繰入金 ふるさと創生基金 69 千円</p>				

事業区分	2 港湾負担金事業		5,066 千円 事項別明細書 P 152 ~	
	県施行港湾事業負担金		予算現額	5,066 千円
			決算額	5,066 千円
			翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	2-1【観光交流】自然の恵みと出会う感動をわかちあおう	(前年度決算額)	5,066 千円	
佐田浜埠頭用地造成事業債の償還金の支出を行いました。				
○ 主な経費				
港湾起債元利償還負担金			5,066 千円	

事業区分	3 鳥羽マリンターミナル維持管理経費		13,848 千円 事項別明細書 P 152 ~	
	鳥羽マリンターミナル維持管理経費		予算現額	13,850 千円
			決算額	13,848 千円
			翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	2-1【観光交流】自然の恵みと出会う感動をわかちあおう	(前年度決算額)	13,719 千円	
平成29年度から令和3年度まで鳥羽市開発公社を指定管理者として指定し、鳥羽マリンターミナルの適正な管理を行いました。				
○ 主な経費				
鳥羽マリンターミナル指定管理委託			13,600 千円	

(款) 7 土木費

(項) 5 都市計画費

(目) 1 都市計画総務費

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
35,864	34,590					2,315	32,275

事業区分	1 都市計画給与等管理費		34,590 千円 事項別明細書 P 152 ~	
	都市計画一般管理経費		予算現額	35,481 千円
			決算額	34,260 千円
			翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	3-3【生活環境】鳥羽の風土にあった暮らしを広げよう	(前年度決算額)	19,492 千円	
良好な景観形成を図ることを目的に、鳥羽市独自の景観計画を策定するため、業務を委託し、それに係る委員会等を開催しました。また、都市計画法第6条に基づき、土地利用等の基礎調査を実施しました。				
○ 主な経費				
都市計画審議会 委員報酬			55 千円	
景観計画策定委員会 委員報償			146 千円	
職員人件費 3名分 (給料・職員手当・共済費)			21,122 千円	
市道岩崎樋の山線・鳥羽駅臨港線街路清掃及び樹木剪定業務			2,430 千円	
鳥羽市景観計画策定業務			6,130 千円	

都市計画一般管理経費			
鳥羽市都市計画基礎調査業務		1,555	千円
佐田浜自由通路エレベーター保守料		622	千円
○ 主な財源			
使用料		758	千円
財産収入		1,553	千円
地域活性化事業		予算現額	383 千円
		決算額	330 千円
		翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	3-3【生活環境】鳥羽の風土にあった暮らしを広げよう	(前年度決算額)	0 千円
官民連携のまちづくりを進めるため、まちづくり塾への参加にかかる経費を支出したほか、先進地の視察を行いました。			
○ 主な経費			
旅費		310	千円

(款) 7 土木費

(項) 5 都市計画費

(目) 2 都市下水路費

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
5,131	4,761						4,761

事業区分	1 都市下水路管理経費		4,761 千円		事項別明細書 P 154 ~		
	都市下水路管理		予算現額	5,131	千円		
			決算額	4,761	千円		
			翌年度繰越額	0	千円		
	まちづくりの目標	4-3【安全安心】みんなが安心できる生活の場をつくろう	(前年度決算額)	2,488	千円		
鳥羽三・四丁目地区の浸水被害を防ぐため、鳥羽ポンプ場流入ゲートの改修工事のほか、維持管理委託を行い、適正に管理しました。							
○ 主な経費							
鳥羽ポンプ場ポンプ運転操作及び保守点検業務委託		1,512	千円				
鳥羽ポンプ場流入ゲート改修工事		2,290	千円				

(款) 7 土木費

(項) 5 都市計画費

(目) 3 公園費

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
249,834	84,352	13,000		20,900	3,510	175	46,767

事業区分		1 公園維持管理経費		30,983 千円 事項別明細書 P 154 ~	
公園維持管理費		予算現額			31,101 千円
		決算額			30,983 千円
		翌年度繰越額			0 千円
まちづくりの目標	1-2【結婚・子育て】家族や恋人との愛を育てよう	(前年度決算額)			29,937 千円
<p>市民に快適に利用していただくことを目的として、都市公園および市民の広場の草刈、清掃等維持管理業務を委託しました。市民の森公園では、動物飼育業務を委託し、ボランティア団体P-SMILEとの協働により、ヤギの散歩会や植栽等を行い、より魅力ある人々の憩いとレクリエーションの場の提供に努めました。</p> <p>○ 主な経費</p> <p>公園除草・清掃及び動物飼育等業務委託 13,468 千円</p> <p>都市計画区域内公園施設維持管理業務委託 4,547 千円</p> <p>○ 主な財源</p> <p>使用料 175 千円</p>					

事業区分		2 都市公園整備（交付金）事業		33,865 千円 事項別明細書 P 154 ~													
都市公園整備（交付金）事業		予算現額			199,229 千円												
		決算額			33,865 千円												
		翌年度繰越額			165,077 千円												
まちづくりの目標	1-2【結婚・子育て】家族や恋人との愛を育てよう	(前年度決算額)			27,543 千円												
<p>社会資本整備総合交付金事業を活用して、平成27年度に策定した「鳥羽市公園施設長寿命化計画」に基づき、鳥羽中央公園テニスコートの改修及びプールテントの改修工事を実施し、利用者の安全性及び利便性の向上を図りました。</p> <p>また、鳥羽市民体育館増築工事については、翌年度に繰越しました。</p> <p>○ 主な経費</p> <p>職員人件費 1名分（給料・職員手当・共済費） 7,471 千円</p> <p>○ 主な工事</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>施行場所</th> <th>事業内容</th> <th>契約額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥羽中央公園テニスコート改修工事</td> <td>大明東町</td> <td>グラウンド・コート改修</td> <td>14,947 千円</td> </tr> <tr> <td>鳥羽中央公園水泳プールテント改修工事</td> <td>大明東町</td> <td>プールテント改修</td> <td>10,222 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 主な財源</p> <p>国庫支出金 社会資本整備総合交付金 13,000 千円</p> <p>地方債 12,900 千円</p>						工事名	施行場所	事業内容	契約額	鳥羽中央公園テニスコート改修工事	大明東町	グラウンド・コート改修	14,947 千円	鳥羽中央公園水泳プールテント改修工事	大明東町	プールテント改修	10,222 千円
工事名	施行場所	事業内容	契約額														
鳥羽中央公園テニスコート改修工事	大明東町	グラウンド・コート改修	14,947 千円														
鳥羽中央公園水泳プールテント改修工事	大明東町	プールテント改修	10,222 千円														

事業区分		3 都市公園等整備事業		19,504 千円 事項別明細書 P 156 ~	
中央公園施設整備事業		予算現額			19,504 千円
		決算額			19,504 千円
		翌年度繰越額			0 千円
まちづくりの目標	1-2【結婚・子育て】家族や恋人との愛を育てよう	(前年度決算額)			1,861 千円
<p>鳥羽中央公園テニスコートのフェンス改修工事や公園内の支障木の伐採を行いました。また、鳥羽市民体育館の改修に合わせ、公園施設一体での整備に向けた基本設計を行いました。</p>					

中央公園施設整備事業

○ 主な経費

鳥羽中央公園樹木伐採業務 3,510 千円

鳥羽中央公園改修基本設計業務 6,814 千円

○ 主な工事

工事名	施行場所	事業内容	契約額
鳥羽中央公園テニスコートフェンス改修工事	大明東町	テニスコートフェンス改修	8,003 千円

○ 主な財源

繰入金 ふるさと創生基金 3,510 千円

地方債 8,000 千円

(款) 7 土木費

(項) 7 住宅費

(目) 1 住宅管理費

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
52,242	50,150	4,596		1,000		26,837	17,717

事業区分

1 住宅給与等管理費

45,723 千円 事項別明細書 P 156 ~

住宅運営管理経費	予算現額	46,692 千円
	決算額	45,723 千円
	翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標 3-3【生活環境】鳥羽の風土にあった暮らしを広げよう	(前年度決算額)	46,662 千円

市営住宅を維持管理する為の人員費・管理経費を支出し、市営住宅の適正管理に努めました。また、安楽島団地4号棟において老朽化した駐輪場の改修のほか、耐用年限が経過した空き家の解体工事及び満期となった水道メーターの取替工事を行い、住環境の整備に努めました。

市営住宅空き家募集状況

	募集戸数	応募者数	内市外応募者	応募倍率	入居者数	内市外入居者	入居率
第1回	4戸	3人	0人	0.75倍	3人	0人	75%
第2回	4戸	4人	0人	1.00倍	1人	0人	25%
第3回	5戸	4人	1人	0.80倍	4人	1人	80%
第4回	2戸	0人	0人	0.00倍	0人	0人	0%
合計	15戸	11人	1人	0.73倍	8人	1人	53%

○ 主な経費

職員人件費 3名分(給料・職員手当・共済費) 20,635 千円

市営住宅修繕 78件 15,753 千円

安楽島市営住宅T-4駐輪場改修工事 1,890 千円

若竹改良住宅A-2、B-2号ベランダ防水修繕工事 1,156 千円

市営住宅安楽島第1団地、第2団地、リバーサイド幸丘団地給水施設管理業務委託 907 千円

住宅運営管理経費	
幸丘市営住宅87号解体工事	1,123 千円
リバーサイド幸丘市営住宅3号棟各戸水道メーター取替工事	1,004 千円
市営住宅池上団地分筆登記業務委託	970 千円
○ 主な財源	
国庫支出金 社会資本整備総合交付金	4,596 千円
使用料	26,797 千円
地方債	1,000 千円

事業区分	2 市営住宅整備（交付金）事業	4,242 千円	事項別明細書 P 156 ~
市営住宅整備（交付金）事業	予算現額	4,491 千円	
	決算額	4,242 千円	
	翌年度繰越額	0 千円	
まちづくりの目標	3-3【生活環境】鳥羽の風土にあった暮らしを広げよう	(前年度決算額)	12,387 千円
市営住宅の維持・改修を行っていくための人件費の支出を行いました。			
○ 主な経費			
職員人件費 1名分（給料・職員手当・共済費）		3,845 千円	

事業区分	3 移住・定住促進事業	185 千円	事項別明細書 P 158 ~
定住促進住宅整備事業	予算現額	1,059 千円	
	決算額	185 千円	
	翌年度繰越額	0 千円	
まちづくりの目標	3-3【生活環境】鳥羽の風土にあった暮らしを広げよう	(前年度決算額)	8,726 千円
市内への移住促進を図るため、市営住宅の空き家を活用し、移住希望者が住居を確保するまでの間、一時的に入居できるよう整備した移住定住促進住宅や鳥羽での生活体験や就業活動の拠点として民間の空き家を借り上げた体験住宅の維持管理を行いました。			
○ 主な経費			
光熱水費		130 千円	
○ 主な財源			
諸収入 空き家活用住宅賃貸料		40 千円	

(款) 10 災害復旧費

(項) 2 公共土木施設災害復旧費

(目) 1 道路橋りょう災害復旧費

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	
20,000	14,619	9,203		5,100			316

事業区分		1 道路橋りょう災害復旧事業		14,619 千円 事項別明細書 P 190 ~													
道路橋りょう災害復旧事業		予算現額			4,250 千円												
		決算額			821 千円												
		翌年度繰越額			0 千円												
まちづくりの目標	4-3【安全安心】みんなが安心できる生活の場をつくろう	(前年度決算額)			13,622 千円												
<p>台風24号に伴う豪雨による道路施設の被災箇所について、復旧工事を行いました。</p> <p>○ 主な工事 道路災害復旧工事 2件 821 千円</p> <p>○ 主な財源 地方債 600 千円</p>																	
道路橋りょう災害復旧事業【繰越明許】		予算現額			15,750 千円												
		決算額			13,798 千円												
		翌年度繰越額			0 千円												
まちづくりの目標	4-3【安全安心】みんなが安心できる生活の場をつくろう	(前年度決算額)			0 千円												
<p>台風21号、22号に伴う豪雨による道路施設の被災箇所について、繰越処理をした施設の復旧工事を行いました。</p> <p>○ 主な工事</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>施行場所</th> <th>事業内容</th> <th>契約額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>その他市道第二岩倉安楽島線道路災害復旧工事</td> <td>安楽島町</td> <td>擁壁補修</td> <td>2,462 千円</td> </tr> <tr> <td>その他市道奥山線道路災害復旧工事</td> <td>浦村町</td> <td>擁壁補修</td> <td>11,336 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 主な財源 国庫支出金 公共土木施設災害復旧事業費負担金 9,203 千円 地方債 4,500 千円</p>						工事名	施行場所	事業内容	契約額	その他市道第二岩倉安楽島線道路災害復旧工事	安楽島町	擁壁補修	2,462 千円	その他市道奥山線道路災害復旧工事	浦村町	擁壁補修	11,336 千円
工事名	施行場所	事業内容	契約額														
その他市道第二岩倉安楽島線道路災害復旧工事	安楽島町	擁壁補修	2,462 千円														
その他市道奥山線道路災害復旧工事	浦村町	擁壁補修	11,336 千円														

(款) 10 災害復旧費

(項) 2 公共土木施設災害復旧費

(目) 2 河川災害復旧費

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
33,742	26,359	16,205		9,400			754

事業区分		1 河川災害復旧事業		26,359 千円 事項別明細書 P 190 ~	
河川災害復旧事業		予算現額			6,505 千円
		決算額			3,513 千円
		翌年度繰越額			2,905 千円
まちづくりの目標	4-3【安全安心】みんなが安心できる生活の場をつくろう	(前年度決算額)			28,535 千円
<p>台風24号に伴う豪雨による河川施設の被災箇所について、復旧工事を行いました。なお、年度内完成が見込めない箇所については、平成31年度へ繰り越しました。</p>					

河川災害復旧事業				
○ 主な工事				
工事名	施行場所	事業内容	契約額	
その他災害復旧工事4件			1,913千円	
令和元年度へ繰越				
工事名	施行場所	事業内容	契約額	
普通河川五方ヶ谷川河川災害復旧工事	浦村町	崩壊した護岸復旧	4,078千円	
○ 主な財源				
国庫支出金	公共土木施設災害復旧事業費負担金	1,067千円		
地方債		1,900千円		
河川災害復旧事業【繰越明許】			予算現額	27,237千円
			決算額	22,846千円
			翌年度繰越額	0千円
まちづくりの目標	4-3【安全安心】みんなが安心できる生活の場をつくろう	(前年度決算額)	0千円	
台風21号、22号に伴う豪雨による河川施設の被災箇所について、繰越処理をした施設の復旧工事を行いました。				
○ 主な工事				
工事名	施行場所	事業内容	契約額	
普通河川伊勢路川河川災害復旧工事	堅神町	崩壊した護岸復旧	3,683千円	
普通河川中瀧川河川災害復旧工事	安楽島町	崩壊した護岸復旧	1,890千円	
普通河川熊倉川河川災害復旧工事	河内町	崩壊した護岸復旧	1,575千円	
普通河川奥谷川支川河川災害復旧工事	鳥羽四丁目	崩壊した護岸復旧	2,268千円	
普通河川広田川河川災害復旧工事	白木町	崩壊した護岸復旧	4,331千円	
普通河川西谷川河川災害復旧工事	河内町	崩壊した護岸復旧	7,074千円	
普通河川板敷川河川災害復旧工事	浦村町	崩壊した護岸復旧	2,025千円	
○ 主な財源				
国庫支出金	公共土木施設災害復旧事業費負担金	15,138千円		
地方債		7,500千円		

(款) 10 災害復旧費

(項) 2 公共土木施設災害復旧費

(目) 3 都市公園施設災害復旧事業

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
700	499			400			99

事業区分	1 都市公園施設災害復旧事業	499千円	事項別明細書	P 190 ~
都市公園施設災害復旧事業		予算現額	700千円	
		決算額	499千円	
		翌年度繰越額	0千円	
まちづくりの目標	4-3【安全安心】みんなが安心できる生活の場をつくろう	(前年度決算額)	0千円	
台風24号により被災した都市公園施設について、復旧工事を行いました。				

都市公園施設災害復旧事業

○ 主な工事

工事名	施行場所	事業内容	契約額
鳥羽中央公園水泳プールテント災害復旧工事	大明東町	プールテント張込	499 千円

○ 主な財源

地方債

400 千円